

# しょうがいしゃさべつかいしょうほう 障害者差別解消法がはじまる前に都が行った対応について

しょうがいしゃさべつかいしょうしえんちいききょうぎかい だい1かい  
障害者差別解消支援地域協議会 第1回

H28.9.9

資料3

## ほう せいいてい 法が制定されるまで

- 平成18年に国連総会にて「障害者の権利に関する条約」が決められました
- 日本は、平成19年に同条約に同意し、そこから、国内法の整備を始めとする障害者施策を変えていきました
- 平成23年の「障害者基本法」改正の際には、権利条約の趣旨を踏まえ、基本原則として「差別の禁止」が規定されました。
- 平成25年6月には、その内容を具体化するものとして、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を決めました(H28.4.1施行)

## ほう がいよう 法の概要

- 目的  
障害を理由とする差別の解消を推進し、もって全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資する。
- 対応要領と対応指針  
行政機関等は当該機関における取組に関する「対応要領」を、主務大臣は事業者向けに事業分野別の「対応指針(ガイドライン)」を策定することとしています。

## ふ ほう さべつてきとりあつか きんし ごうりてきはいりよ ていきょう ●「不法な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」

	しょうがい りゆう 障害を理由とする ふとう さべつてき 不当な差別的 とりあつか 取扱い	しょうがいしゃ 障害者への ごうりてきはいりよ 合理的配慮の ていきょう 提供
くに ぎょうせいきかん 国の行政機関・ ち ほうこうきょうだんたいとう 地方公共団体等	きんし 禁止 (してはいけない)	ほうてきぎむ 法的義務 (しなければならない)
みんかんじぎょうしゃ 民間事業者 ※個人事業者、NPO等 の非営利事業者も含む	きんし 禁止 (してはいけない)	どりよくぎむ 努力義務 (できるだけ行う)

## へいせい ねんど とりくみ 平成27年度の取組

ふくむきてい ようこう  
服務規程・要綱・ハンドブックの3つで構成される職員対応要領を作成

## とうきょうとばん しょうくいんたいおうよりよう さくせい 東京都版「職員対応要領」の作成

### とうきょうとしょうくいん ふくむきてい かいせい 【東京都職員服務規程(改正)】

- ◆ 職員としてやらなければならないことと明確に位置づけるため、「服務規程(訓令)」に「障害を理由とする差別の禁止」の内容を追加
- ◆ 障害を理由とした不当な差別の禁止、合理的配慮の提供義務を規定

### とうきょうと しょうがい りゆう さべつ かいしょう すいしん かん 【東京都における障害を理由とする差別の解消の推進に関する ようこう あたら つく 要綱(新しく作りました)】

- ◆ 服務規程に定める義務を具体化するものとして、職員の責務や相談体制、研修等、実施体制の枠組みを要綱で定義づけ
- ・ 各局の相談窓口の設置
- ・ 職員向け研修・啓発の実施

### とうきょうとしょうがいしゃさべつかいしょうほう 【東京都障害者差別解消法ハンドブック あたら つく (新しく作りました)】

- ◆ 各職場で職員が障害者にどのように対応すれば良いか記載したマニュアル
- ◆ 障害種別ごとの特性や必要な配慮について、具体例を盛り込みながら説明しています
- ◆ 民間事業者にも共通する内容に加え、都の各職場における事例等を含め作りました



## へいせい ねんど とりくみ 平成28年度の取組

くしちょうそん かんけいきかん れんけい しょうがいしゃさべつかいしょうほう む とりくみ すず  
区市町村や関係機関と連携して、障害者差別解消に向けた取組を進めて、障害者への理解の促進を図ることにより、  
しょうがい ひと たが ささ あ きょうせいしゃかい じつげん  
「障害のある人もない人も互いに支え合う共生社会」の実現をめざします。

## とみん ふきゆうけいはつ 都民への普及啓発

- ◆ しょうがいしゃりかい しえん さくせい  
障害者理解・支援のためのパンフレット作成  
しょうがいしゃさべつかいしょうほう せつめい さべつてきとりあつか ごうりてきはいりよ  
障害者差別解消法の説明、差別的取扱い・合理的配慮の  
ぐたいれい しょうがいとくせい りかい  
具体例、障害特性の理解、ヘルプマーク・ヘルプカードの  
しょうがいなど も こ とみんむ  
紹介等を盛り込んだ都民向けのわかりやすいパンフレットを  
さくせい  
作成

## しょうがいしゃさべつかいしょうほう かか どうが さくせい ◆ 障害者差別解消法に係る動画・パネルの作成

## くしちょうそん れんけい 区市町村との連携

- ◆ しょうがいしゃけんりりようご くしちょうそんれんらくかい かいさい  
障害者権利擁護区市町村連絡会の開催  
しょうがいしゃ けんりようご さべつかいしょう ぎやくたいぼうし とりくみ  
障害者の権利擁護(差別解消、虐待防止)の取組を  
と およ くしちょうそんかん じょうほうこうかん きょうゆう とないぜんたい  
都及び区市町村間で情報交換・共有し、都内全体の  
しょうがいしゃ けんりようご とりくみ すいしん  
障害者の権利擁護の取組を推進するために、新たに都  
および くしちょうそん たんとうしゃれんらくかい  
及び区市町村の担当者連絡会をつくります。
- ◆ くしちょうそんしょうくいんむ けんしゅう じっし  
区市町村職員向け研修の実施  
しょうがいしゃさべつかいしょうほう しょうがいしゃぎやくたい かか けんしゅう かくねん かい  
障害者差別解消法、障害者虐待に係る研修 各年1回

## とうきょうとしょうがいしゃさべつかいしょうしえん 東京都障害者差別解消支援 ちいききょうぎかい せっち 地域協議会の設置

- ◆ もくてき  
ちいき  
地域における様々な関係機関により構成される会議を  
せっち しょうがいしゃさべつ かか じれいきょうゆう かんけいきかん れんけい  
設置し、障害者差別に係る事例共有、関係機関の連携  
すいしん さべつ かいしょう し こうかてき とりくみ けんとう しょうがい  
推進、差別の解消に資する効果的な取組の検討、障害  
とくせいおよ しょうがいしゃ りかい ふきゆうけいはつ  
特性及び障害者への理解を促進するための普及啓発・  
けんしゅうとう きょうぎ おこな しょうがい りゆう  
研修等について協議を行うことにより、障害を理由とする  
さべつ かいしょう とりくみ すいしん  
差別を解消するための取組を推進する。
- ◆ スケジュール  
がっ にち きん だい かいきょうぎかいかいさい  
9月9日(金)18:30～ 第1回協議会開催

## としょうくいんとう けんしゅう 都職員等への研修

- ◆ ぜんしゅうくいんむ けんしゅうじっし がっ がっ  
全職員向けのパソコンでの研修実施(5月～6月)
- ◆ あたら しょうくいん ひと けんしゅう かくきょく じっし  
新しく職員になった人への研修、各局で実施
- ◆ じんけんけんしゅう ないよう しょうがいしゃさべつかいしょうほう ついか  
する人権研修の内容に障害者差別解消法を追加
- ◆ かんけいだんたいとう でまえけんしゅう じっし とう  
関係団体等への出前研修の実施 等

ほう ないよう うんよう かか と あ さき とうきょうとしょうがいしゃけんりりようご でんわ  
【法の内容や運用に係る問い合わせ先】 東京都障害者権利擁護センター 電話 03-5320-4223(平日9時～17時)